efi Fiery® JobFlow™

自動化で
収益性を拡大

こんなメリットを想像してみてください

- 単調な作業を自動化し、同じ作を繰り返す無駄な時間を削減
- ジョブを送信するまでに必要なクリック数を 15 回から 1 回に短縮
- オペレーターによるミスを大幅に削減
- IT スタッフの力を借りずに、自分のニーズに合わせてワークフローを作成
- 予め作成した Fiery® プリセットを使用して、さらに操作の自動化を推進

無駄な時間や手間をかける必要はありません。オペレーターや設備を変えずに、生産性と品質を向上できます。これらを実現する鍵となるのが Fiery JobFlow™ です。

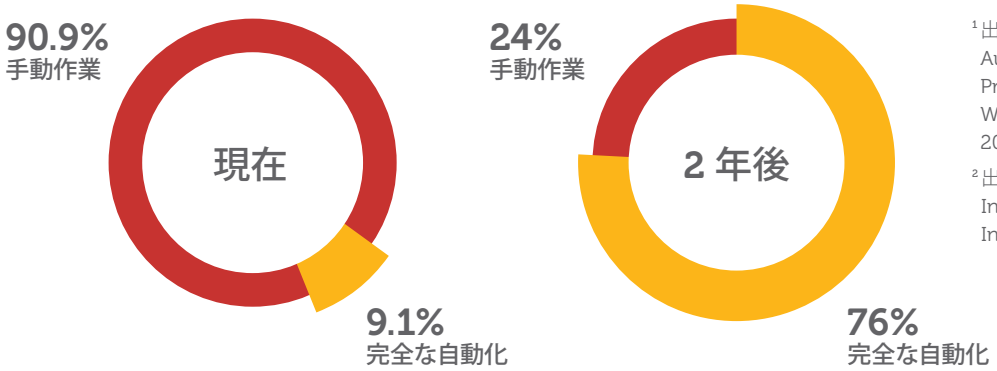
自動化により手動作業を省略

「自動化は複雑すぎて設定が難しく、時間もコストもかかる」という意見はよく耳にします。しかし、実際は違います。自動化へのプロセスは、Fiery プリセットにジョブの印刷設定を保存したり、Fiery Hot Folder にジョブプロパティを設定するなどの小さな作業から始める、あるいは Fiery JobFlow でワークフローの自動化を一気に進める、というケースが考えられます。いずれの場合も一つはっきりしているのは、自動化によって効率性の向上、競争力の維持、収益性の拡大というメリットがあるということです。

自動化によって競争力を維持

お客様と同じ印刷サービスプロバイダーの多くが「**生産コストを抑えて効率化を図る**ことが今後 5 年間における事業戦略の最大の焦点になる」と語っています[1]。また、ワークフローにおける最も重要な取り組みとして、**ワークフロー機能を拡張して新たなサービスを提供**すること、**ソフトウェアに投資して手動作業を削減**することを挙げています[2]。これらのプロバイダーは自動化のニーズを把握し、厳しい納期と作業時間の短縮に対応しています。お客様はいかがでしょうか?

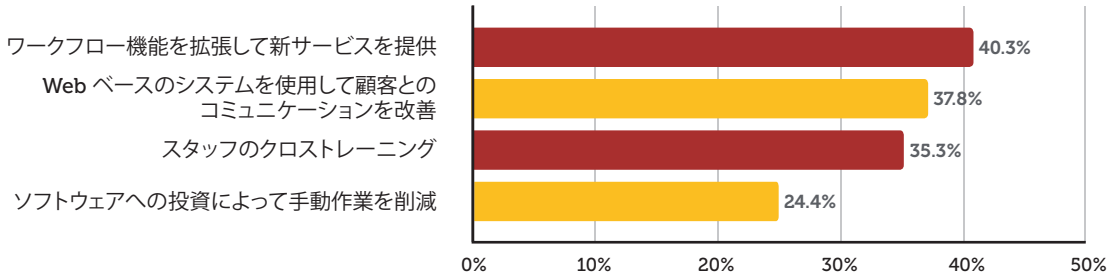
現在、手動作業工程のないジョブは全体のわずか 9.1% です。しかし、多くの印刷サービスプロバイダーが「近い将来、ジョブ制作の 76% が完全に自動化される」と予測しています[2]。お客様の社内では、手動作業工程のないジョブはどのぐらいありますか?自動化を推進し、生産量を拡大するチャンスについて考えてみてください。



[1] 出典:Cloud-based Automation for Digital Printing:A Look at Compact Workflows、InfoTrends、2015 年 6 月

[2] 出典:U.S. Production Software Investment Outlook、InfoTrends、2015 年 4 月

2016 年のワークフローにおける取り組みの上位 4 つは何ですか?



N = 119 人の回答

出典:U.S. Production Software Investment Outlook、Info Trends、2015 年

1 度のセットアップで生産性アップ

想像してみてください。あなたは 20 分かけてジョブのセットアップ、プリフライト、修正、面付けを終えたところです。今度は、次のジョブにも同じ作業を繰り返さなければなりません。ワークフローを保存しておき、次に同じようなジョブを処理する場合は「送信」ボタンを押すだけで完了できるとしたら、最高だと思いませんか?

Fiery JobFlow は、ジョブの準備工程を完全に自動化するワークフローソリューションです。Fiery JobFlow で最初のジョブのセットアップを行うことで、手動による繰り返しのセットアップを省略できるだけでなく、潜在的エラーも削減することができます。また、特定の種類のジョブにはワークフローを 1 つ作成し、再利用すれば、最低限の手動作業工程で、印刷可能な状態のファイルを作成することができます。使用頻度の高いジョブの種類について 1 度セットアップするだけで、生産性が向上するのを実感できるはずです。

利益拡大に向けた準備

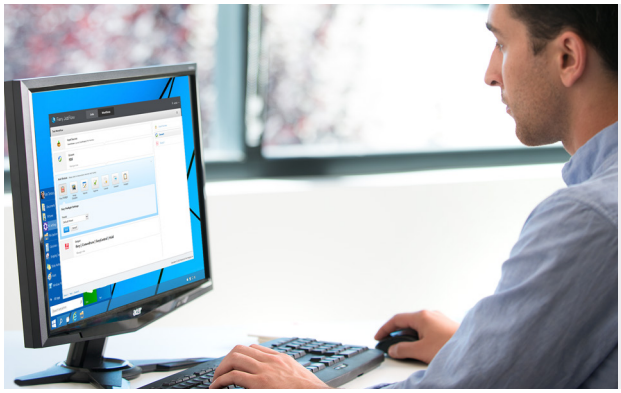
簡単セットアップの自動化により、単調で時間のかかる手動タスクを削減し、リソースの無駄をなくしましょう。その分、収益性の高いサービスに集中することで、ビジネスの継続的な発展を実現できます。

ワンクリックで、印刷可能なファイルが完成

印刷スタッフだけでセットアップできるほど、自動化は簡単に実行できるのでしょうか ?Fiery JobFlow なら可能です。費用のかかる IT コンサルタントや特別な技術力を持つスタッフを雇う必要はありません。

まず、必要なモジュールの選択と準備を行います。希望する通知を設定します。ワークフローの構築は 1 回で、後はワンクリックで使用します。設定は、驚くほど簡単です。

まずは、無償版の Fiery JobFlow Base で体験して確信を深め、ビジネスニーズの増加に合わせて、コスト効率に優れた有償版へとグレードアップできます。



すでに所有している Fiery 製品と既存の設定を活用

すでに行った作業を繰り返す必要はありません。既存のプロファイル、テンプレート、設定を他の Fiery 製品から JobFlow ワークフローにインポートして使用します。既存のプリセットを Fiery サーバーから直接検出することもできます。オペレーターは使い慣れた Fiery ツールを使用するので、再トレーニングは不要で時間の節約にもなります。

スタッフの配置転換で新事業を展開

印刷サービスプロバイダーがビジネスを拡大する方法として上位に挙げる項目の 1 つが、新しいサービスの追加です[1]。スタッフが一日中ジョブのプロパティや印刷設定をセットアップする必要がなくなるので、手動の操作を必要とする収益性の高い印刷ジョブに対応する時間ができます。

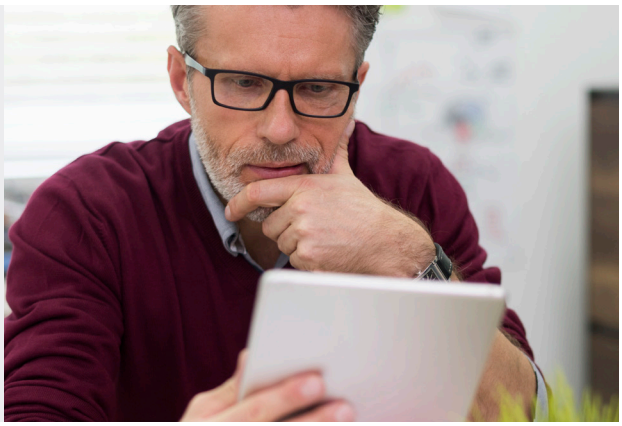
[1] 出典：U.S. Production Software Investment Outlook、InfoTrends、2015 年 4 月

ワークフローを効果的に利用

自分で素早く構成し、変更できる柔軟性のあるワークフローをセットアップします。1 度作成したら、何度も再利用できるので、手動操作と人為ミスを排除します。ワークフローはいつでも変更できるので、独自のニーズに合わせてカスタム化された設定に更新し、効果を上げることができます。ファイルの印刷準備を行う一貫したプロセスをスタッフに提供し、作業のやり直しと材料の浪費を削減します。

顧客とのやり取りを迅速化

顧客の承認プロセスをワークフローに直接組み込めるので、カスタマーサービスや営業担当の時間が無駄な時間を費やす必要がなくなります。社内・社外の担当レビュアーがジョブを承認すると、ジョブはワークフローの残りの手順に自動的に進みます。中断も、ボトルネックもなく、極めて高い生産性を実現できます。ルールベースの電子メール通知により、ワークフローの指定段階で最新情報が通知されます。知りたい情報のみ通知を受ける設定にしましょう。



ビジネスプロセスの制御を向上

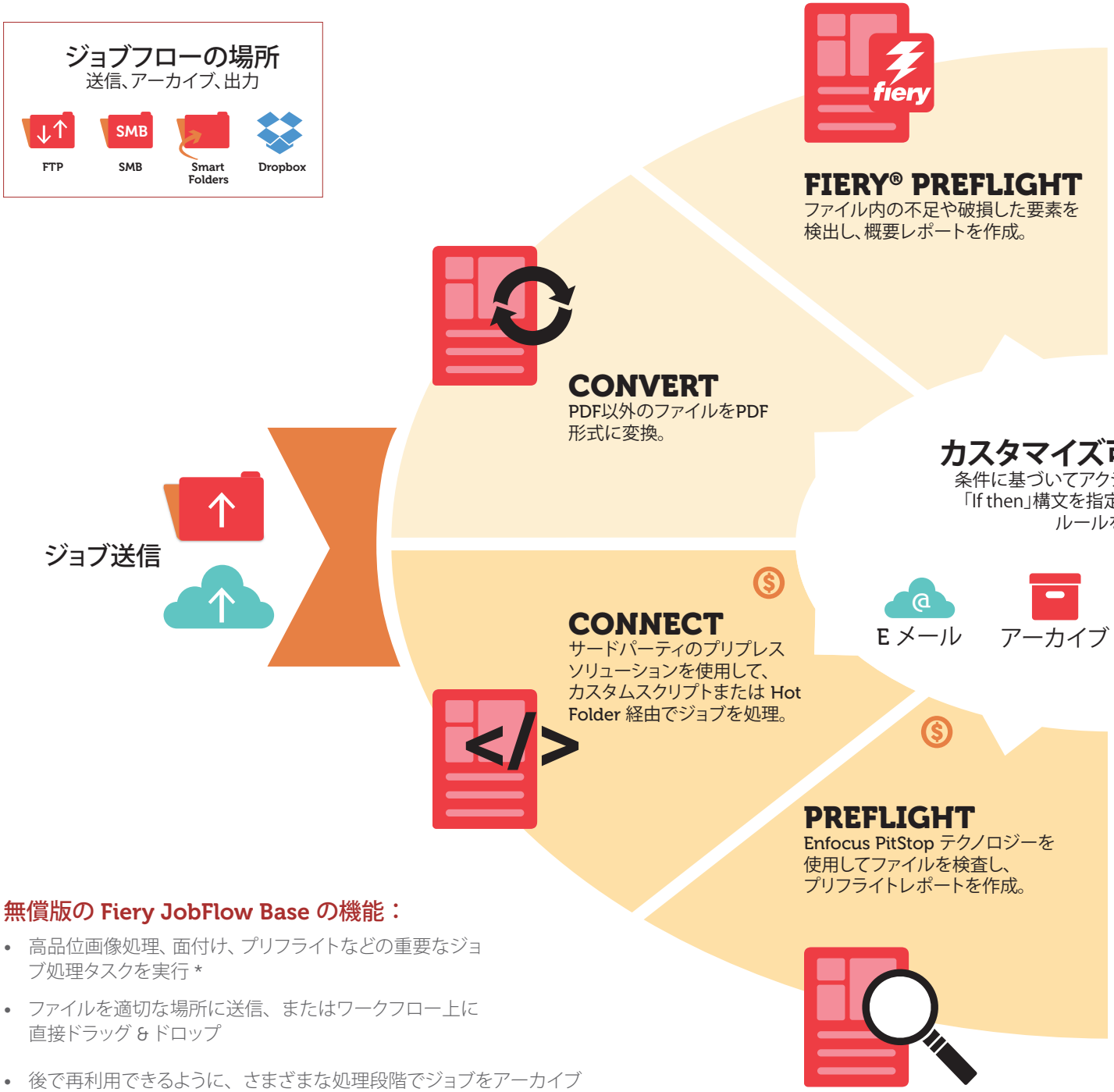
プロジェクト、プロジェクトタイプ、クライアント、その他のパラメーターごとにワークフローとフォルダーをセットアップします。入力ファイルと出力ファイルの構造がわかりやすく、必要な情報がすぐに見つかるので、ワークフローに簡単に組み込むことができます。後でファイルを再利用できるように、さまざまな処理段階でジョブをアーカイブするルールをセットアップすることもできます。

顧客ロイヤルティの構築

予測可能なものは退屈だと誰が決めたのでしょう？欲しい物が手に入るかどうか、そして、いつ手に入るのか。顧客は、そんなクイズを望んでいるわけではありません。お客様自身もそうでしょう。Fiery JobFlow の自動化によって、予測可能な結果を提供し、顧客満足度と顧客ロイヤルティを向上させることができます。納期を短縮しながらも、一貫して高品質の出力を実現し、顧客満足度を高めることができます。

印刷準備をより素早く、簡単に、一貫して実行

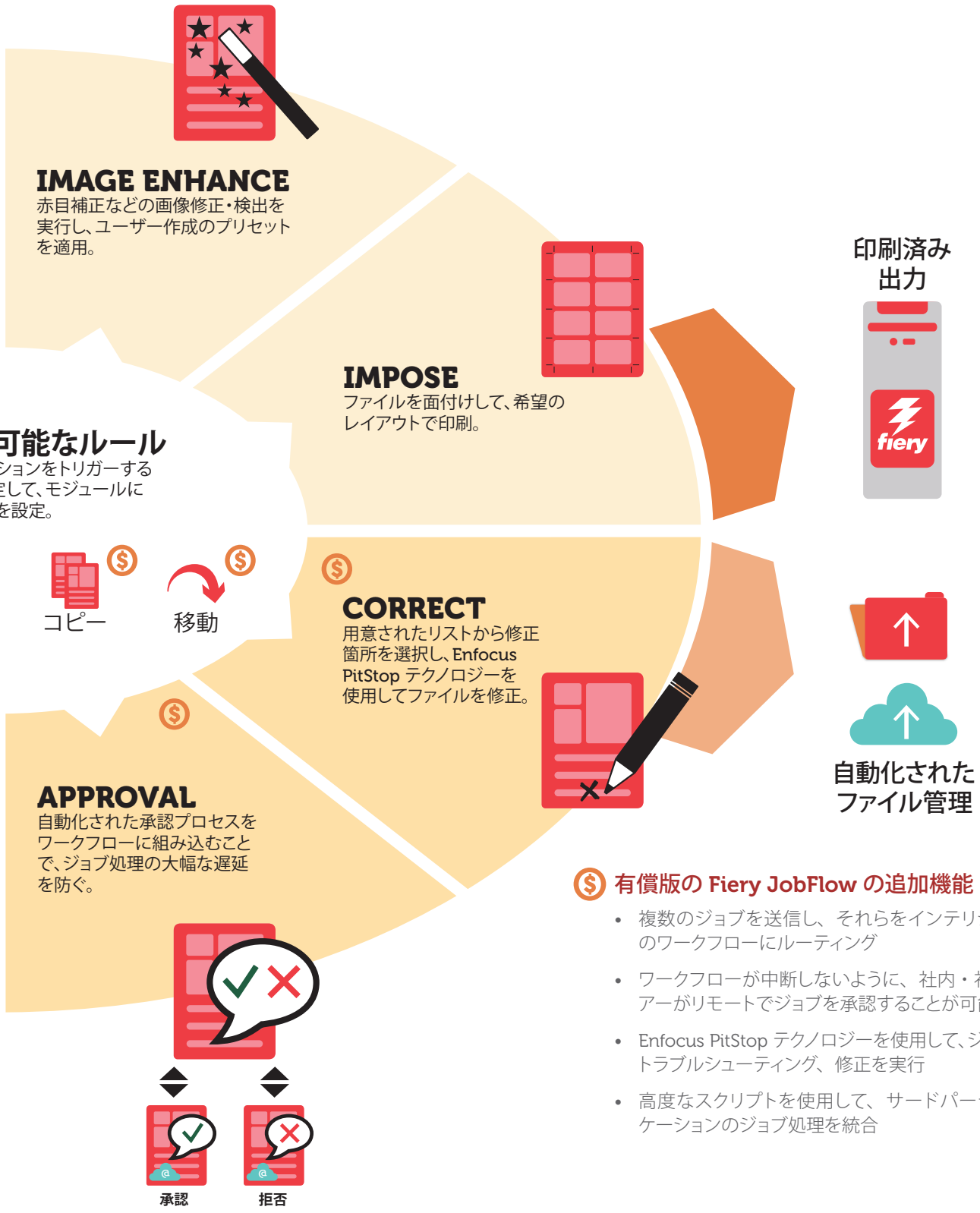
Fiery JobFlow によって、使用頻度の高いジョブやプロジェクタイプのプロダクションを自動化できます。ジョブの印刷準備をすばやく、簡単に実行し、一貫した結果を実現します。



無償版の Fiery JobFlow Base の機能：

- 高品位画像処理、面付け、プリフライトなどの重要なジョブ処理タスクを実行 *
- ファイルを適切な場所に送信、またはワークフロー上に直接ドラッグ & ドロップ
- 後で再利用できるように、さまざまな処理段階でジョブをアーカイブ
- 自分にとって重要なジョブ処理工程で、電子メール通知を受信
- ワークフローを管理、インポート、エクスポートして、生産性と効率を最大限に向上

* 面付けモジュールには、Fiery Impose ライセンスが必要です。Fiery プリフライト モジュールには、Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition ライセンスが必要です。



有償版の Fiery JobFlow の追加機能：

- 複数のジョブを送信し、それらをインテリジェントに他のワークフローにルーティング
- ワークフローが中断しないように、社内・社外のレビュアーがリモートでジョブを承認することが可能
- Enfocus PitStop テクノロジーを使用して、ジョブの検査、トラブルシューティング、修正を実行
- 高度なスクリプトを使用して、サードパーティ製アプリケーションのジョブ処理を統合

ワンクリックのパワーを実現

「時は金なり」です。自動化で時間を短縮すれば、その分、利益を向上することができます。カスタムのワークフローのセットアップは、数時間ではなく、数分で完了します。あるいは、サンプルワークフローで構成された EFI™ ライブラリ (resources.efi.com/jobflow/library) から、設定済みのワークフローをダウンロードし、インポート後、カスタマイズします。5 分以内に、使用を開始できます。1 度セットアップが終われば、ワンクリックで、ジョブをワークフローに送信して印刷することができます。

次に、Fiery JobFlow ワークフローを一度使用すれば、自動化がどれほど便利で効率的かを示す例を紹介します。

ワークフロー名	ワークフローの概要	手動セットアップ	JobFlow ワークフロー
マルチアップ ブックレット	Fiery Impose テンプレートを使用してブックレットの面付けを行い、4-up 反復レイアウトを適用する。	**15 クリック** ジョブをインポート、Fiery Impose を起動、Impose テンプレートを選択、PDF として保存、Fiery Impose を起動、Impose テンプレートを選択、PDF として保存、印刷。	**1 クリック** ジョブを送信
画像のシャープ化	画像をシャープにする Image Enhance Visual Editor テンプレートを使用して、PDF ファイル内の画像を強調する。	**5 クリック** ジョブをインポート、Image Enhance Visual Editor を起動、テンプレートを選択、保存と終了、印刷。	**1 クリック** ジョブを送信
プリフライト	Fiery プリフライトを使用して、ジョブの検査とトラブルシューティングを行う。レポートを生成し、それを指定の受信者に自動的に電子メールで送信する。	**12 クリック以上** ジョブをインポート、Fiery プリフライトを起動、テンプレートを選択、プリフライト、PDF レポートを保存 (これに加え、手動でレポートを電子メールにより送信するために必要な手順)。	**1 クリック** ジョブを送信
名刺	Fiery Impose テンプレートを使用して、ギャングアップ反復レイアウトで名刺の面付けを行う。	**8 クリック** ジョブをインポート、Fiery Impose を起動、Impose テンプレートを選択、保存、印刷。	**1 クリック** ジョブを送信
PDF フォームの処理	スクリプトを使用して、PDF フォームの顧客データを、サードパーティ製アプリケーションを使用して結合。完了後、ジョブの処理を再開し、送信して印刷する。	**18 クリック** Adobe® Acrobat® Pro でフォームを開く、フォームツールを選択、顧客データをインポート、PDF を保存、Fiery Command WorkStation® でインポート、プリセットを選択、印刷。	**1 クリック** ジョブを送信
片面ブックレット	奇数ページごとにブランクページを挿入して、片面ブックレットとして面付けを行う。	**13 クリック** ジョブをインポート、Fiery Impose を起動、すべてのページを選択、ブランク ページを挿入、保存、印刷。	**1 クリック** ジョブを送信
ジョブ タイプに基づいたルーティング	さまざまなタイプからなる複数のジョブを一連のプリフライト チェックに通すことによって処理し、適合基準に対する合格 / 不合格に基づいて各種のワークフローにルーティングする。	**33 クリック** ジョブをインポート、最初のジョブを選択、Fiery Impose を起動、Impose テンプレートを選択、プリセットを選択、印刷、2 番目のジョブを選択、Fiery Impose を起動、Impose テンプレートを選択、プリセットを選択、印刷、3 番目のジョブを選択、Fiery Impose を起動、Impose テンプレートを選択、プリセットを選択、印刷。	**1 クリック** ジョブを送信
複数ジョブの統合	JobFlow のジョブ チケットを使用して複数のファイルを 1 つのジョブに統合し、ファイルの順序を定義。自動的に章をマークし、その間にブックマークを設定することによって、Fiery JobMaster™ でのタブ挿入のジョブを準備する。	**37 クリック** Fiery Command WorkStation 内のすべてのジョブをインポート、最初のジョブを Fiery JobMaster で開く、残りのファイルを 1 つずつ選択することによってページを挿入し、統合ファイルを作成。章開始のページを手動で選択、タブを挿入、保存と終了、印刷。	**1 クリック** ジョブを送信 + オプションの 11 クリック (Fiery JobMaster でのタブ挿入)

お客様に最適な Fiery JobFlow のバージョン

無償版の Fiery JobFlow Base と有償版の Fiery JobFlow を左右に並べて比較し、各バージョンで利用できる機能の概要を示しています。

ワークフローの手順	機能	Fiery JobFlow Base	Fiery JobFlow
ジョブを送信	場所	✓	✓
PDF への変換	Convert	✓	✓
画質の向上	Image Enhance	✓	✓
合格 / 不合格のルールによってトリガーされる電子メール通知	カスタマイズ可能なルール	✓	✓
ファイルのプリフライト (Fiery テクノロジー)*	Fiery Preflight	✓	✓
ジョブ レイアウトの面付け **	Impose	✓	✓
ルールベースのワークフローの実装	カスタマイズ可能なルール	—	✓
ファイルのプリフライト (Enfocus PitStop テクノロジー)	Preflight	—	✓
ファイルの修正 (Enfocus PitStop テクノロジー)	Correct	—	✓
サードパーティ製ファイル処理ソリューションへの接続	Connect	—	✓
ジョブの承認 — 社内および社外のレビュアー	Approve	—	✓
ジョブのアーカイブ	カスタマイズ可能なルールと場所	✓	✓
ジョブの出力	場所	✓	✓

* Fiery プリフライト モジュールには、Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition ライセンスが必要です。

** 面付けモジュールには、Fiery Impose ライセンスが必要です。

PODi の製品レポートをご覧ください

PODi* が Fiery JobFlow のレビューを行い、製品とは無関係の立場から記したワークフロー製品レポートを発表しました。このレポートは、次の 6 つの短いビデオで包括的な製品概要を提供しています。

- Fiery JobFlow の概要
- Fiery JobFlow Base: 使用方法
- Fiery JobFlow Base 2: ワークフローの作成
- Fiery JobFlow Base 3: チケット発行とインポート / エクスポート
- Fiery JobFlow 有償版 1:Enfocus PitStop、ルーティング、サードパーティ製アプリケーション
- Fiery JobFlow 有償版 2: 承認

これらのビデオはすべて、resources.efi.com/JobFlowPODi でご覧いただけます。

* PODi (デジタル印刷イニシアティブ) は、グローバルなメンバーがサポートする組織です。デジタル印刷を使用したマーケティングアプリケーションの需要を促進し、参加メンバーのデジタル印刷ビジネスの成功を支援するのを目的としています。

自動化は本当にこんなに簡単なのでしょうか？

はい。次に、手動作業を Fiery JobFlow の自動化ワークフローに置き換えるケースの例を紹介します。潜在的な問題をいくつ防げるか、そして手動作業工程をいくつ省けるかに注目してください。Fiery JobFlow が備えるシンプルなインターフェイスに隠されたパワフルな機能を活用することで、生産の迅速化と生産能力の拡大を推し進め、非効率的な作業を削減できることをご確認ください。

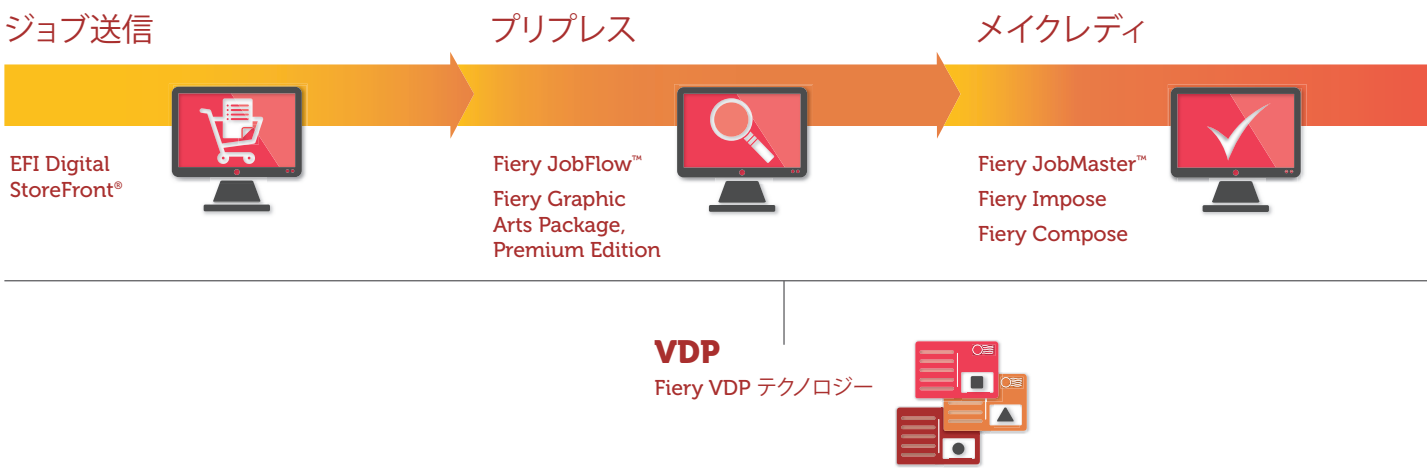
作業の流れ	手動による作業	Fiery JobFlow による自動化
見積り依頼と承認	顧客からジョブの見積り依頼が届く。手動でファイルを検査して、ファイルの印刷準備が整っているか、必要な要素がそろっているかを確認。	Fiery プリフライト モジュールを使用してファイルの準備状況を自動的に検査し、ファイル準備が必要な量に基づいて正確な見積りを作成。
顧客からファイルを入手	ソース ファイルが Web や E メールなどの媒体で送られる。そのファイルを手動でダウンロードして適切なフォルダーに保存。Fiery Command WorkStation にファイルをインポートし、印刷ジョブのセットアップを行う。 ソース ファイルは MIS または Web to Print システムで作成されたジョブ チケットに添付する。	効率的なジョブ送信を可能にする Fiery JobFlow のロケーション機能でファイル管理体制を構築。顧客がジョブに適切なワークフローを自動的に適用し、確認と処理を行えるようアクセス権を与える。
プリプレス工程でのファイルの検査と準備	PDF 以外のファイルを PDF 形式に変換する。ファイルの印刷準備が整っていることを確認したら、プリフライト チェックを実行してファイルを検査し、潜在的な問題を特定。PDF レベルで修正を行うか、作成元アプリケーションでファイルを開いて修正する。その後、必要に応じて PDF 形式に変換し直す。	頻繁に使うジョブ タイプをあらかじめ定義されたワークフローに送信する。変換、Fiery プリフライト、プリフライト、修正、高品位イメージ モジュールを使用して変換、検査、修正のプロセスを完全に自動化。
ジョブの承認	顧客の要求に基づいてジョブをセットアップした後、プリプレス オペレーターが承認用にハード プルーフまたはソフト プルーフを提供。 カスタマー サービス担当者は顧客にプルーフを送り、さらにやり取りを進めて承認を得る。	特定の処理段階で Fiery JobFlow によって、確認・承認用にソフト プルーフのリンク付き E メールが顧客に自動送信される。
ファイルの面付けを行い希望のレイアウトで印刷	作成元アプリケーションまたは面付けソフトウェアを使用してジョブの面付けを行い、使用する用紙に最適のレイアウトを完成させる。ステープル、タブ、とじ方法などの仕上げオプションを適切に設定し、印刷用に送信。	面付けモジュールを使用して、デフォルト テンプレートまたはユーザーが作成したカスタム テンプレートを選択し、2 ～ 3 回のクリックでジョブの面付けを完了する。追加の仕上げオプションを使用する場合は Fiery サーバー プリセットを含める。

Fiery JobFlow をご利用ください

Fiery JobFlow による自動化は、より素早く、より簡単なプロダクションを実現します。詳細は www.efi.com/jobflow をご覧いただくか、Fiery 販売店にお問い合わせください。

Fiery Workflow Suite

Fiery JobFlow は Fiery Workflow Suite の一部として提供されています。Fiery Workflow Suite は、生産性を新たな次元に導く、ジョブ送信から出力までの印刷プロセスを簡素化および自動化する包括的なツール セットです。詳細は、www.efi.com/fieryworkflowsuite を参照してください。



技術仕様

Fiery JobFlow Base と Fiery JobFlow の最小要件：

オペレーティング システム

- Windows 7 Professional SP1 32/64-bit
- Windows 8、8.1、10 Professional 32/64-bit

ハードウェア要件

- プロセッサー :3 GHz 以上の 32-bit (x86) または 64-bit (x64) Core™ 2 Duo プロセッサー
- メモリ：2 GB RAM (32-bit)/4 GB RAM (64-bit)
- ハード ディスク ドライブ :500 GB
- 接続 : アップデート、ライセンスのアクティベート / ディアクティベート、E メール通知、ジョブの送信・承認にはインターネット アクセスが必要

ソフトウェア要件

- Fiery Command WorkStation 5.8 以上
- Microsoft® Office® 文書を変換する場合に追加で必要となるソフトウェア :
- Microsoft Office 2010 SP1
- Microsoft Office 2013、2016
- Enfocus PitStop アクション リストおよびプリフライト プロファイルを作成する場合に追加で必要となるソフトウェア :
- Adobe Acrobat 10
- Enfocus PitStop Pro 13.1 (JobFlow に付属)

インストール

Fiery JobFlow は、Fiery Software Manager 経由でダウンロードとインストールを行います。Fiery JobFlow Base は FS200 Pro で稼働する Fiery サーバーにプリインストールされています。Fiery JobFlow はオプションの Fiery Productivity Package 経由で、多くの組み込み Fiery サーバーにもお使いいただけます (詳しくは Fiery 販売店にお問い合わせください)。

このアプリケーションは、Windows コンピューターにインストールすると、Fiery JobFlow サーバーとして動作します。インストールが成功すると、デスクトップ上のショートカットまたは任意のブラウザーから JobFlow にアクセスできるようになります。

クライアント アクセス用の対応 Web ブラウザー

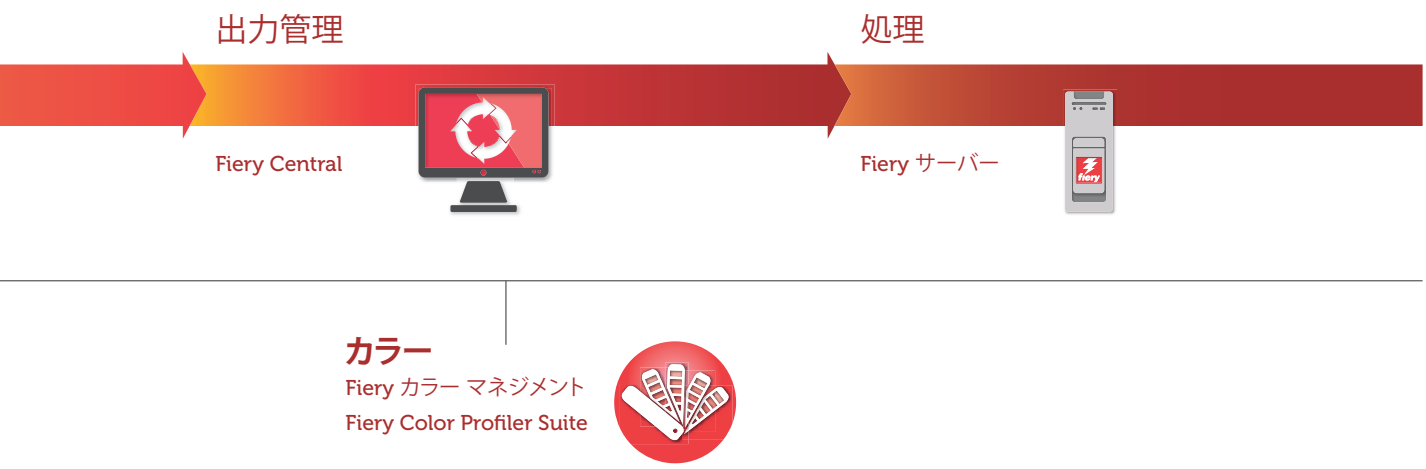
- Windows 7、8、8.1、10 32-bit/64-bit 上で動作する Google Chrome™ および Mozilla Firefox®
- Windows 7、8、8.1、10 32-bit/64-bit 上で動作する Internet Explorer® 11 以上
- Mac® OS X 10.7、10.8、10.9、10.10、10.11 上で動作する Google Chrome、Mozilla Firefox および Apple Safari®

対応プリンター

Fiery JobFlow は、System 9 Release 2 以降のすべての外部 Fiery サーバーと一部の組み込み Fiery サーバー、および Fiery Central v2.0 (またはそれ以降) のプリンター グループにジョブを送信できます。

サポートおよびメンテナンス

Fiery JobFlow には 1 年間のソフトウェア メンテナンスおよびサポート契約 (SMSA) が含まれます。SMSA により、お客様は最新のアップデートとアップグレードをご利用いただけます。また、電話または E メールで EFI テクニカル サポートを受けることができます。無償版の Fiery JobFlow Base の場合は、Fiery JobFlow ユーザー フォーラムからのみサポートを受けることができます。



EFIはお客様のビジネスの発展をお手伝いします

EFIは看板・パッケージ・繊維製品・セラミックタイル・パーソナライズされた書類の制作のための革新的テクノロジーを開発しています。EFIの提供する様々なプリンター・インク・デジタルフロントエンド・総合的ビジネスソリューション及び生産ワークフローにより、生産プロセスを改良・簡素化することで、印刷業界で圧倒的な競争力と高い生産性を手に入れることができます。詳細は：http://www.efi.co.jpまで。

Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services.

The APPS logo, AutoCal, Auto-Count, Balance, Best, the Best logo, BESTColor, BioVu, BioWare, ColorPASS, Colorproof, ColorWise, Command WorkStation, CopyNet, Cretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaprinter, Cretaroller, DockNet, Digital StoreFront, DirectSmile, DocBuilder, DocBuilder Pro, DocStream, DSFdesign Studio, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, Entrac, EPCount, EPPhoto, EPRegister, EPStatus, Estimate, ExpressPay, Fabrivu, Fast-4, Fiery, the Fiery logo, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Link, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery Spark, FreeForm, Hagen, Inktensity, Inkware, Jetrion, the Jetrion logo, LapNet, Logic, MiniNet, Monarch, MicroPress, OneFlow, Pace, PhotoXposure, Printcafe, PressVu, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintStream, Print to Win, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, Rastek, the Rastek logo, Remoteproof, RIPChips, RIP-While-Print, Screenproof, SendMe, Sincrolor, Splash, Spot-On, TrackNet, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCal, VUTEk, the VUTEk logo, and WebTools are trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries.

© 2016 ELECTRONICS FOR IMAGING, INC. ALL RIGHTS RESERVED. | WWW.EFI.CO.JP

TL005.01.16_JP